

平成22年度
商工会事業評価システム
年次報告書

商工会事業評価システム

～成果主義を背景とした「目標対成果」の自己検証～

“即ち、限られた財源の中でいかに事業を効率化し、
実行性のある事業を展開して行くか”

理事会 報告日 平成22年 5月7日

総（代）会報告日 平成22年 5月20日（予定）

入力年月日	平成22年4月30日
商工会コード	3091
商工会名	東町 商工会
入力担当者職氏名	経営指導員 今泉幸士
分析シートの枚数	(6) 枚

群馬県商工会連合会

1. 評価対象者の概要

(1) 評価対象団体名
(東町)商工会
所在地(みどり市東町花輪103-1)
(2) 団体の概要
①会員数 (139) 名 ②小規模事業者数 (143) 名
③職員数 (3) 名 平成22年3月31日 現在
(3) 構成役員
①会長 (1) 名 ②副会長 (2) 名 ③理事 (17) 名
④監事 (2) 名
(4) 評価事業期間
平成21年4月1日から平成22年3月31日
(5) 評価算定者
職名 (経営指導員)
氏名 (今泉幸士)
<記入上の注意>
以下、2. 総括的概要 3. 外的及び内的環境の変化等 4. 重点課題項目の注目すべき実績 (要因を含む)を記入するにあたってのご注意
(1) この年次報告書は、商工会事業評価シートの【定性的評価】をもう少し解 かり易く、【定量的評価】の実績数値を示しながら記載することが求めら れています。
(2) 商工会の1年間の総括的概要、環境の変化(大型店の出店・地域プロジェ クト・役員の改選・職員の人事交流等)並びに年間を通じ特に重点を置いた 事業について、【当初の目標や計画に対しその結果】を比較考量しつつコ メント記述してください。

2. 総括的概要

一市の中に商工会議所がなく、3つの商工会が併存して4年が経過しました。商工会の合併についてはみどり市商工会連絡協議会の中で、当面の合併はないといった結論が出ました。県内の先進合併商工会の合併メリットの動向を見守って行きます。3商工会の共同事業として「みどり市プレミアム付き商品券発行事業」を行いました。4/20に発売した商品券は、その日のうちに完売いたしました。定額給付金の支給に併せて個人消費の拡大と地域の活性化を目指しました。

商工業の進展と密接に関わる地域振興事業は商工会の役目と認識しております。草木湖まつりは第32回目となりました。このイベントの企画から運営まで特に若手後継者が活躍してくれています。数回にわたって開催される企画運営委員会と実行委員会では、地域の人を巻き込んで、協議がなされ青年部の主体的なリーダーシップのもとイベントが展開されました。

東町商工祭の企画運営には、商工業者の多くが携わり、地域の特産品をPRできました。15回目を迎える石彫刻展は、県内外から出品がありました。笠懸公民館で行われた今年度のみどり市の新春交流会ではあずま石材組合により石割式が行われ、石材業の系譜とともに、往時の現場作業の一端を広く市民に理解していただくことができ、当地区の地場産業のPRができました。

わたらせ渓谷鉄道の沿線で展開するイルミネーション事業や花桃まつりも準備から片付けまで協力いただき成功裏に終わりました。社会福祉協議会の主催する福祉事業にも参加し出店販売のノウハウを共有することができました。これら地域振興イベントを進めてこれたのも地域性もありますが、役員、青年部、女性部、他各部会の構成員の一人ひとりがよりよい街にしたいという意識をもって一体となって取り組んできた結果であると考えます。今後も、より高度に個々の企業ニーズに対応できる支援体制を確立して頼れる商工会にしていきたいと考えています。

3. 外的及び内的環境の変化等

勢多郡東村、大間々町、笠懸町の3つがみどり市となり4年が経過しました。現在1市に3つの商工会が併存していることとなります。みどり市3町の商工会の会員相互の交流の機会や共同事業も始まりました。前者は、みどり市家電・事務機器販売組合であり、後者は、みどり市プレミアム付き商品券発行事業です。

市の発注に対して、小規模事業者が協力して受注に向けて協議する機会を得たり、商工会も共同で事業展開することができ、市からの事業補助を受けることができました。

同時に、いままで3つのやり方があったものも1つに統合していかなくてはならないことも出てきています。市から一本であった運営費補助金は、今後、運営補助と事業補助に二分されることとなります。総額では従前と変わらないものの3つの商工会の中で調整される部分が出てきました。

平成19年10月には、3商工会でみどり市商工会連絡協議会を設置いたしました。この協議会は、みどり市の商工会事業運営及び合併、広域連携に関する調査・研究を行うことを目的として活動を開始しました。平成21年度には、その事務局が東町商工会から笠懸町商工会に移りました。

商工会合併の方向性としては、群馬県商工会連合会の展開する商工会大改革の動きがあり、みどり市3商工会の合併は当面止まったかたちになります。

平成21年度は、新規加入2件、脱退4件あり、脱退のうち3件は廃業でした。地区によっては、食料品、生活用品の小売店がなくなり、人口の高齢化も急速に進み、まさに”限界集落”が当てはまる状況は依然続いています。平成21年度末の会員数は139名になります。

世界的な不況風は東地区にも例外なく吹きわたっており、製造業者にも影響を与えていま

4. 重点課題項目の注意すべき実績(要因を含む)

取組んだ重点課題項目の実績(負の結果:達成に至らなかった場合も含む)について「各実施事業毎の評価分析シート(様式-1)」を参考にして総括してください。

(1) 目標・計画 (当初の方針(目標)や計画など)

- 1 経営指導関連事業(技術基盤強化支援事業)
→ 経営指導の補完としてエキスパートの有効活用する。
- 2 情報化関連事業(商工会広報誌発行事業)
→ 商工会活動、企業情報の広報
- 3 情報化関連事業(パソコン研修事業)
→ 事業に直結したパソコン活用。
- 4 情報化関連事業(e-tax普及事業)
→ 普及推進
- 5 組織基盤強化関連事業(会員増強事業)
→ 会員加入推進

(2) 事業の成果・結果 (年次の報告事項)

- 1 経営指導関連事業(技術基盤強化支援事業)
→ 経営安定相談室、エキスパート7案件の活用
- 2 情報化関連事業(商工会広報誌発行事業)
→ みどり市内、日光市足尾地区における広報。
- 3 情報化関連事業(パソコン研修事業)
→ IT活用について、会員事業所の事例発表を組み、成功事例を検証する。
- 4 情報化関連事業(e-tax普及事業)
→ 41件の電子申告(内、税理士による代理送信29件)
- 5 組織基盤強化関連事業(会員増強事業)
→ 青年部加入達成3件

(3) 要因分析 (成果・結果に至った原因や要因)

- 1 経営指導関連事業(技術基盤強化支援事業)
→ 事業内容の説明、実績の披露。提案事業。
- 2 情報化関連事業(商工会広報誌発行事業)
→ 情報化対策委員会の活発な協議。
- 3 情報化関連事業(パソコン研修事業)
→ 事業に直結した内容のカリキュラムとインターネット環境の構築。身近な会員事業所の事例。
- 4 情報化関連事業(e-tax普及事業)
→ ハード面の整備と入力の支援。
- 5 組織基盤強化関連事業(会員増強事業)

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月30日
商工会コード	3091
商工会名	東町
入力担当者職氏名	経営指導員 今泉幸士
分析シートの枚数	(6)枚中の(1)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	技術基盤強化支援事業
-------	-------------	------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	1 販売管理 2 店舗パンフ・DMちらし作成 3 商品のラベル作成 4 会社のロゴ作成 5 契約書の作成	1 中小企業診断士の派遣 2 デザイナーの派遣 3 // 4 // 5 行政書士の派遣
事業成果	1 割賦販売・友の会会員システム 2 営業の推進 3 商品の差別化、ブランド化 4 企業イメージの創出 5 契約の目的の明文化	1 割賦販売の体系の理解 2 企業パンフ兼ちらし 3 商品ロゴ、商品ラベルの作成 4 会社名称、ロゴのデザイン化 5 トラブル回避のための契約書作成
付随成果	エキスパート事業は、商工会事業の一つとして認識された。	

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	評価の区別 1: 継 続 2: 見 直 し 3: 廃 止 4: 完 了
---------------	--	---

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 小規模事業者の技術基盤を強化し、各々の事業者の需要に応じて専門家を派遣した。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業 実施により 期待される 成果	エキスパートの派遣により、経営指導員の経営指導を補完する。
-------------------------------	-------------------------------

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月30日
商工会コード	3091
商工会名	東町
入力担当者職氏名	経営指導員 今泉幸士
分析シートの枚数	(6)枚中の(2)枚

＜ 評 価 分 析 シ ー ト ＞

実施事業名	3. 情報化関連事業	商工会広報誌発行事業
-------	------------	------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	1 会員企業の自己PRの機会提供 2 企業ドメインの再確認 3 みどり市のうち、管外（大間々町、笠懸町）地域への事業紹介 4 日光市足尾町商工会員への広報	1 商工会事業の紹介 2 工業部会、青年部、女性部の事業PR 3 区長の定期配布に依頼 4
事業成果	1 掲載の枠内の有効活用 2 自社の強み弱みを再認識 3 大間々町、笠懸町での反響 4 委員会の活発な意見交換	1 イラストレータの活用による経費削減 2 情報化対策委員会の定期的な開催
付随成果	掲載企業広告に影響され、次回の掲載を要望する事業所があった。事業活動を視覚的にPRできた。	

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	評価の区別 1: 継 続 2: 見 直 し 3: 廃 止 4: 完 了
---------------	--	---

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 年3～4回の発行を目標とする。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業 実施により 期待される 成果	継続的に発行することで、商圏を絞った企業PRが可能となる。
-------------------------------	-------------------------------

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月30日
商工会コード	3091
商工会名	東町
入力担当者職氏名	経営指導員 今泉幸士
分析シートの枚数	(6)枚中の(3)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	3. 情報化関連事業	商工会パソコン研修会
-------	------------	------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	1 事業活動に直結したカリキュラム 2 1日2時間で完結、延べ7日開講。 3 インターネット環境整備	1 F A X送信票、自社の封筒作成 2 住所録作成から宛名印刷 3 住所録を顧客管理として活用 4 インターネットの活用 5 ブログの紹介、作成 6 自分らしいデザインに編集1
事業成果	1 7日間の講習に延べ85名の参加者があった。 2 会員事業者2名のIT活用事例。	1 参加者の習熟度に合わせ、個々のスキルアップを図れた。 2 繰り返し講習することで知識の定着を図れた。 3 事例発表を聴くことができた。
付随成果	事例発表者2名も、自身の知識の整理とプレゼンの構成など習得できる機会を得た。	

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	評価の区別 1: 継 続 2: 見 直 し 3: 廃 止 4: 完 了
---------------	--	---

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 県連貸与のPCを使用するため、カリキュラムに制約があるが、受講者のニーズを反映したもので、事業計画を立てる。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業 実施により 期待される 成果	商工会管内に光回線の導入も具体化してきた。この機会にPC活用を考えている事業者も多いと思われるので、ネット関連のスキル習得の需要が増える。
-------------------------------	---

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月30日
商工会コード	3091
商工会名	東町
入力担当者職氏名	経営指導員 今泉幸士
分析シートの枚数	(6)枚中の(4)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	3. 情報化関連事業	e-Tax普及促進事業
-------	------------	-------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	1 住基カードの取得 2 認証登録 3 申告 4 データの管理	1 電子申告の事業所数増強
事業成果	1 電子申告による確定申告終了 2 41件の実施	1 パソコン操作の抵抗感の払拭
付随成果	電子証明書等特別控除	

指標目標 達成への 貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 3:普通

事業実施の 結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	評価の区別 1: 継 続 2: 見 直 し 3: 廃 止 4: 完 了
---------------	--	---

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 住基カードの取得に市窓口の不手際があった。 前年度は税理士の代理送信に支障があったが、当年度は順調に処理された。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業 実施により 期待される 成果	従来の紙による申告から徐々にではあるが、電子申告の抵抗感がなくなってきた。 商工会のサポートにより進められることを確信した。 政務指導の一環として必要に応じて指導体制を取っていく。
-------------------------------	--

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月30日
商工会コード	3091
商工会名	東町
入力担当者職氏名	経営指導員 今泉幸士
分析シートの枚数	(6)枚中の(5)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	8. 組織基盤強化関連事業	会員増強基盤強化事業
-------	---------------	------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）					
成果目標	1 商工会青年部への加入促進 2 事業への参画から、活動内容を理解	1 事業主（親）の理解					
事業成果	1 2事業所の商工会青年部加入 2 青年部活動への参画	1 商工会活動の理解 2 青年部活動の理解 3 加入勧奨、商工会メリットの説明					
付随成果	若手後継者が2件加入となった。 後継者同士の連携し合い、加入勧奨に結びついた。 県青連の青年部員増強運動達成表彰の対象となった。						
指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高 <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">貢献度リストボックス入力 4:高い</div>						
事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 10px;">判定</div> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">継続</div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: left;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td>1: 継続</td> </tr> <tr> <td>2: 見直し</td> </tr> <tr> <td>3: 廃止</td> </tr> <tr> <td>4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							
入力担当者（評価者）のコメント欄 (1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 若手後継者の発掘と部員からの加入勧奨も継続的に実施する。							
(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性							
今後の事業実施により期待される成果	有資格者の発掘。 会費収入による継続的な自己財源の確保。 絶対数の少ない部員による部会活動の活性化、組織存続。						

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月30日
商工会コード	3091
商工会名	東町
入力担当者職氏名	経営指導員 今泉幸士
分析シートの枚数	(6)枚中の(6)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	4. 中小商業活性化関連事業	プレミアム付き商品券発行事業
-------	----------------	----------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	定額給付金の支給に併せ、会員事業所や地域経済の活性化、個人消費の拡大等を目指し、プレミアム付き商品券を発行する。	発行額：12,000,000円 プレミアム：20% 販売：1セット10,000円 一人2セットまで購入可能 販売場所：笠懸町、大間々町、東町の各商工会 商品券の使用期間：発売当日から平成21年7月末日
事業成果	商工会員で、小売、飲食、生活関連のサービス業及びその他の業を営む事業所の活性化。 利用率：99.63%（利用額／販売総額） 未利用額：44,000円（88枚） シェア：3.43%（東町） 37.19%（笠懸町）59.37%（大間々町）	商品券の魅力と大型店へ消費の偏りの兼ね合いを勘案し2種類の商品券を半分ずつ1セット。 共通券：取扱店全て 専用券：大型店では利用不可 小口利用を喚起（500円券×12枚×2種類）
付随成果	非会員の会員加入 プレミアム付き商品券取扱店の個店の販売意識高揚	

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">貢献度リストボックス入力 4:高い</div>
-------------	---

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th>評価の区別</th></tr> <tr><td>1: 継続</td></tr> <tr><td>2: 見直し</td></tr> <tr><td>3: 廃止</td></tr> <tr><td>4: 完了</td></tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
	評価の区別						
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;">判定</div> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: inline-block;">完了</div>							

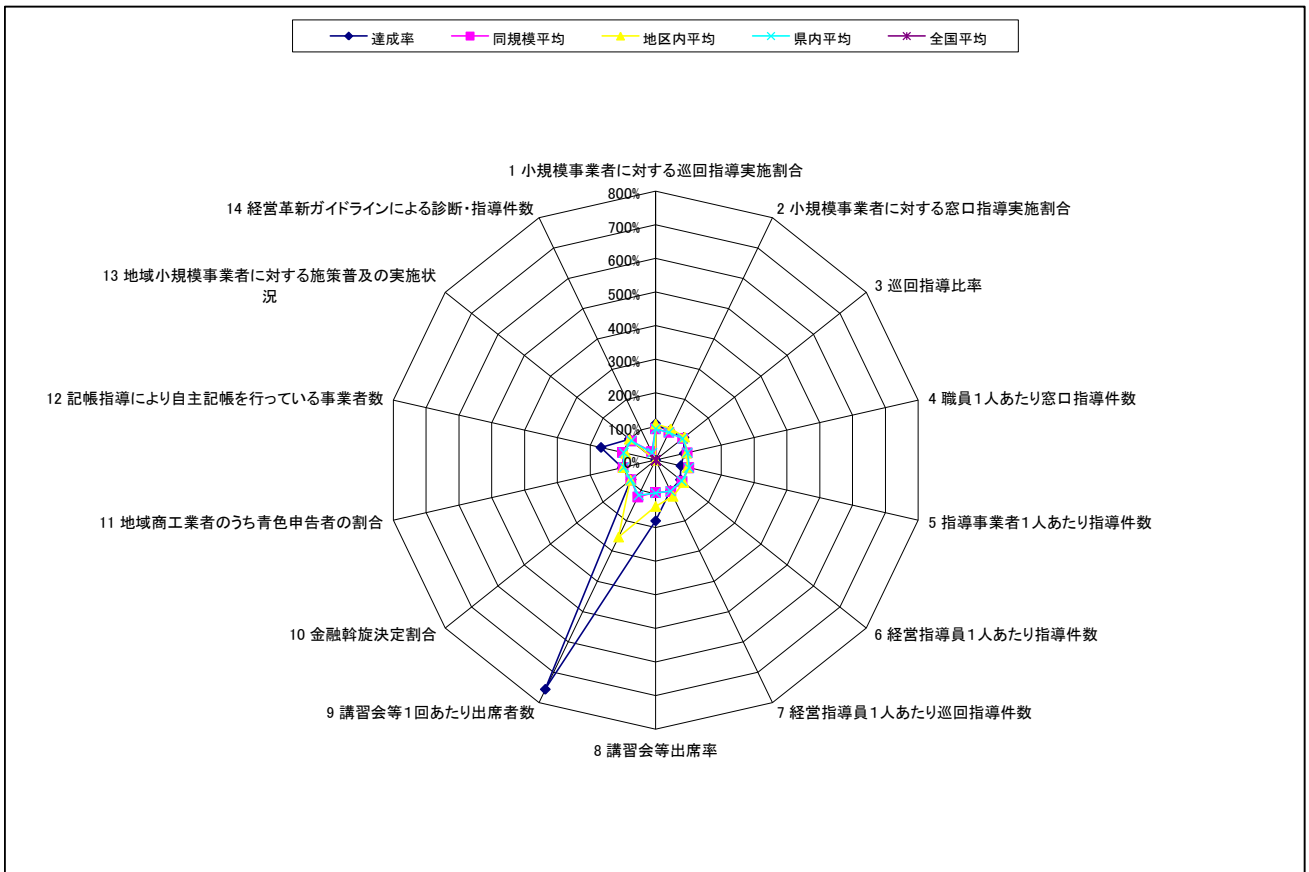
入力担当者（評価者）のコメント欄	
（1）継続・見直しの今後の展開及び方向性	（2）廃止・完了の今後の展開及び方向性 みどり市からの補助金に依存する。

今後の事業実施により期待される成果	
-------------------	--

事業区分 1 経営指導関連事業

3091 東町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
1	1 小規模事業者に対する巡回指導実施割合	108%	93%	107%	93%	0%	
	2 小規模事業者に対する窓口指導実施割合	97%	92%	103%	92%	0%	
	3 巡回指導比率	108%	104%	110%	103%	0%	
	4 職員1人あたり窓口指導件数	87%	97%	95%	97%	0%	
	5 指導事業者1人あたり指導件数	77%	101%	97%	102%	0%	
	6 経営指導員1人あたり指導件数	94%	100%	107%	99%	0%	
	7 経営指導員1人あたり巡回指導件数	101%	104%	119%	102%	0%	
	8 講習会等出席率	181%	96%	138%	98%	0%	
	9 講習会等1回あたり出席者数	757%	121%	254%	116%	0%	
	10 金融幹旋決定割合	93%	94%	96%	95%	0%	
	11 地域商工業者のうち青色申告者の割合	102%	98%	99%	96%	0%	
	12 記帳指導により自主記帳を行っている事業者数	167%	101%	91%	97%	0%	
	13 地域小規模事業者に対する施策普及の実施状況	100%	91%	100%	93%	0%	
	14 経営革新ガイドラインによる診断・指導件数	0%	28%	0%	24%	0%	
合計	平均	147.9%	94.3%	108.3%	93.4%	0.0%	



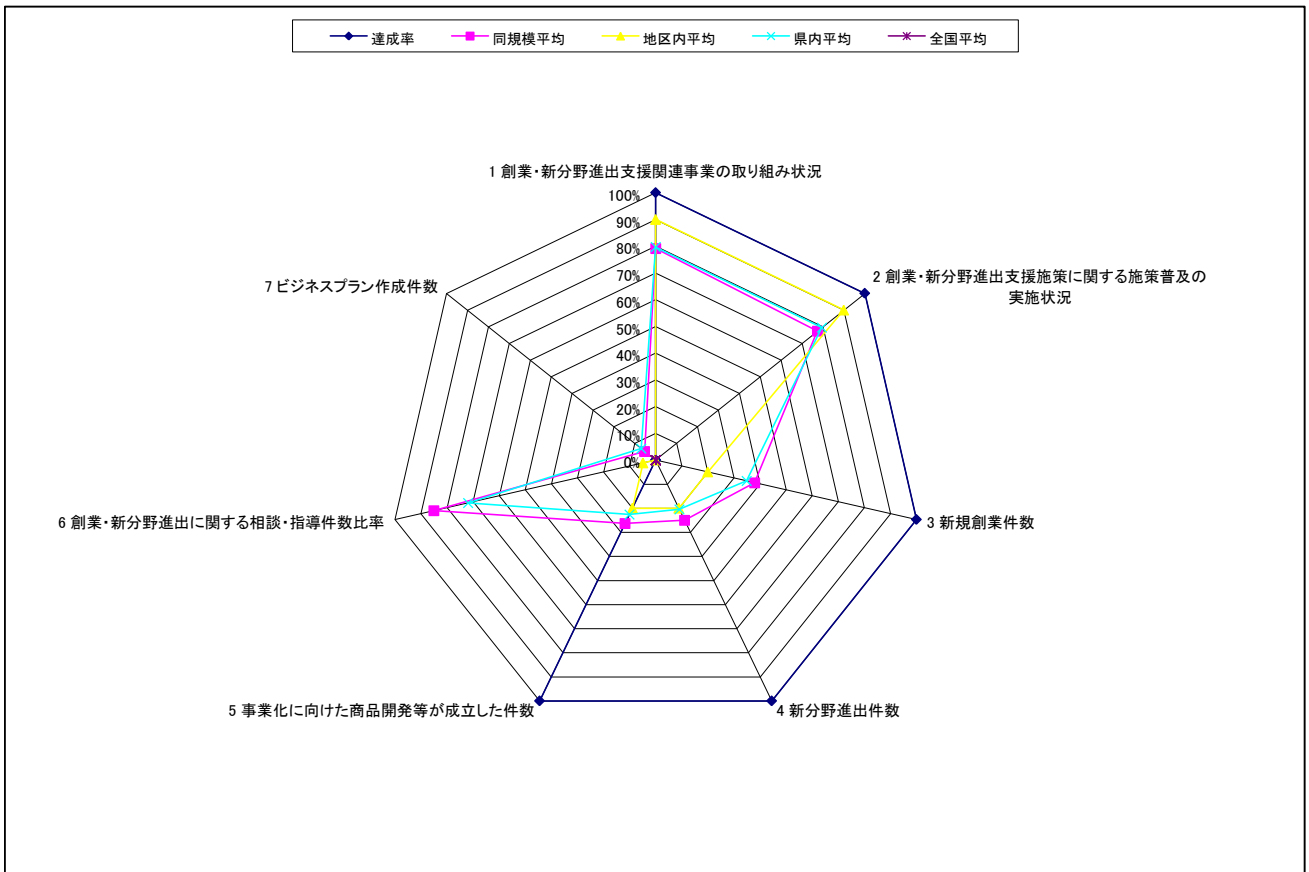
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 2 創業・新分野進出支援関連事業

3091 東町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
2	1 創業・新分野進出支援関連事業の取り組み状況	100%	79%	90%	80%	0%	
	2 創業・新分野進出支援施策に関する施策普及の実施状況	100%	77%	90%	79%	0%	
	3 新規創業件数	100%	38%	20%	35%	0%	
	4 新分野進出件数	100%	25%	20%	20%	0%	
	5 事業化に向けた商品開発等が成立した件数	100%	26%	20%	23%	0%	
	6 創業・新分野進出に関する相談・指導件数比率	0%	85%	5%	72%	0%	
	7 ビジネスプラン作成件数	0%	5%	0%	7%	0%	
合計	平均	71.4%	48.0%	35.0%	45.1%	0.0%	



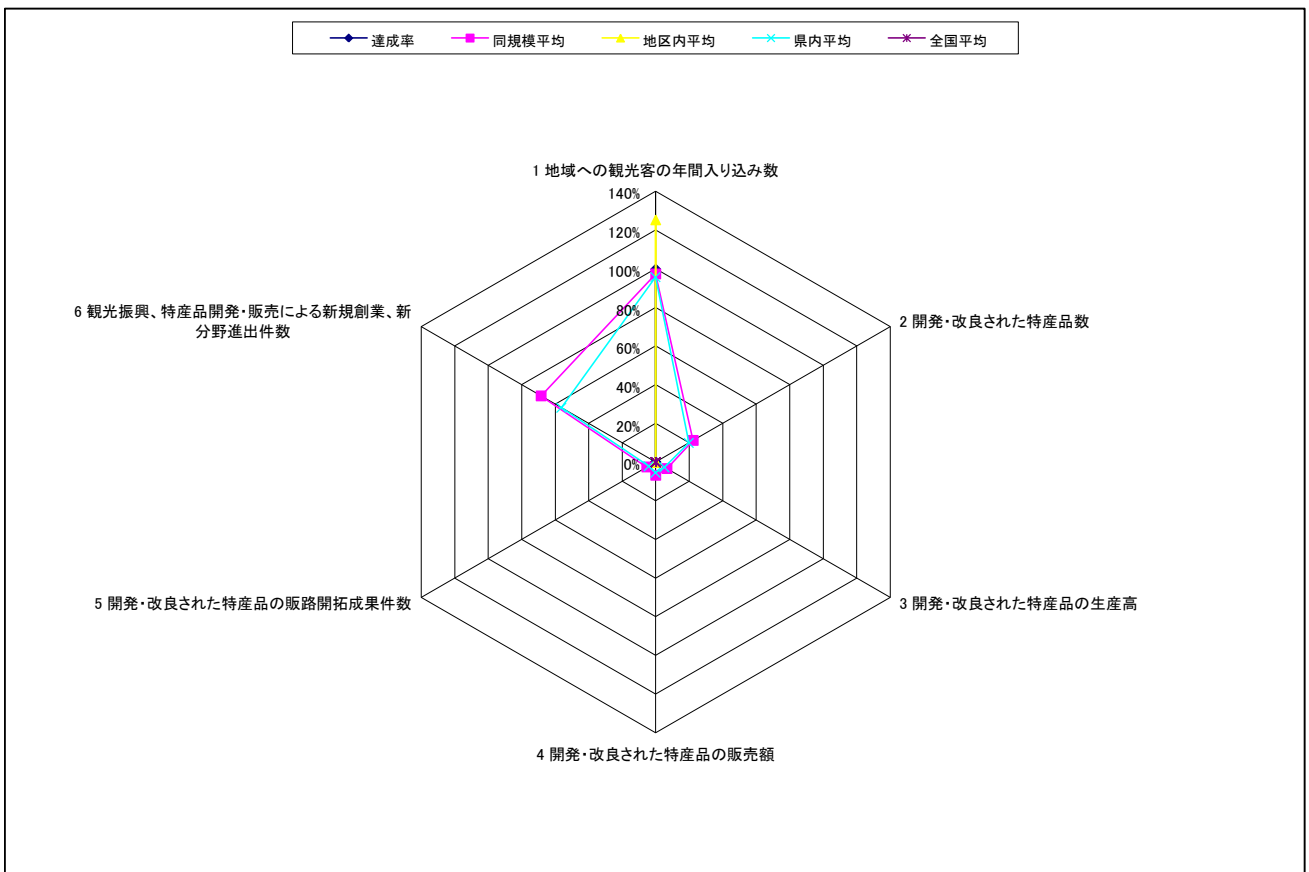
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 5 特産品関連事業

3091 東町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
5	1 地域への観光客の年間入り込み数	100%	97%	125%	96%	0%	
	2 開発・改良された特産品数	0%	22%	0%	20%	0%	
	3 開発・改良された特産品の生産高	0%	7%	0%	5%	0%	
	4 開発・改良された特産品の販売額	0%	7%	0%	5%	0%	
	5 開発・改良された特産品の販路開拓成果件数	0%	5%	0%	4%	0%	
	6 観光振興、特産品開発・販売による新規創業、新分野進出件数	0%	68%	0%	56%	0%	
合計	平均	16.6%	34.5%	20.9%	31.1%	0.0%	



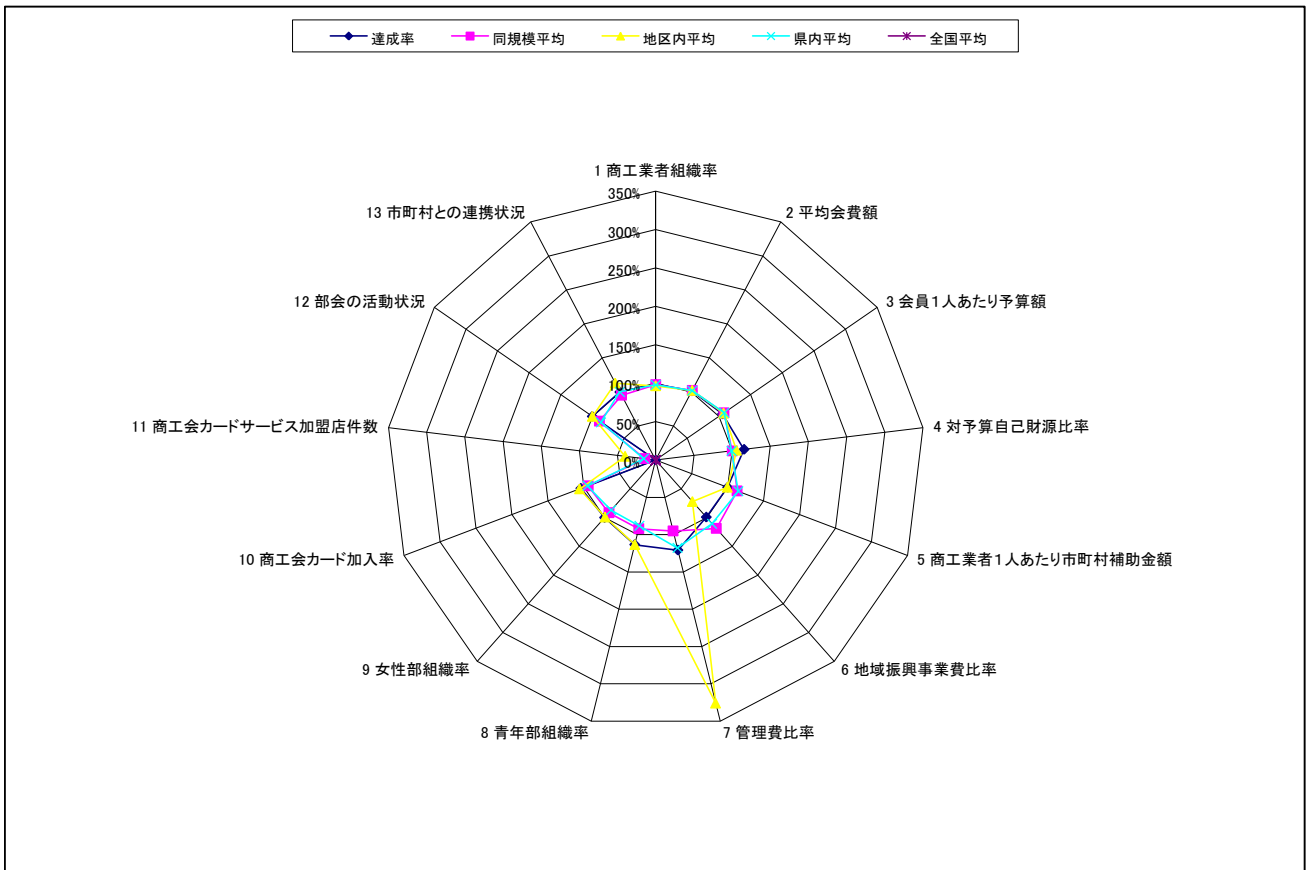
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 8 組織基盤強化関連事業

3091 東町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
8	1 商工業者組織率	99%	98%	97%	98%	0%	
	2 平均会費額	102%	102%	102%	102%	0%	
	3 会員1人あたり予算額	105%	108%	107%	108%	0%	
	4 対予算自己財源比率	116%	100%	106%	99%	0%	
	5 商工業者1人あたり市町村補助金額	100%	113%	100%	115%	0%	
	6 地域振興事業費比率	99%	119%	72%	111%	0%	
	7 管理費比率	121%	95%	326%	118%	0%	
	8 青年部組織率	113%	92%	113%	88%	0%	
	9 女性部組織率	100%	92%	99%	87%	0%	
	10 商工会カード加入率	104%	94%	106%	95%	0%	
	11 商工会カードサービス加盟店件数	0%	14%	40%	16%	0%	
	12 部会の活動状況	100%	89%	100%	87%	0%	
	13 市町村との連携状況	100%	95%	113%	100%	0%	
合計	平均	96.8%	93.2%	113.9%	94.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください
